

## 第5章 実現のしくみ

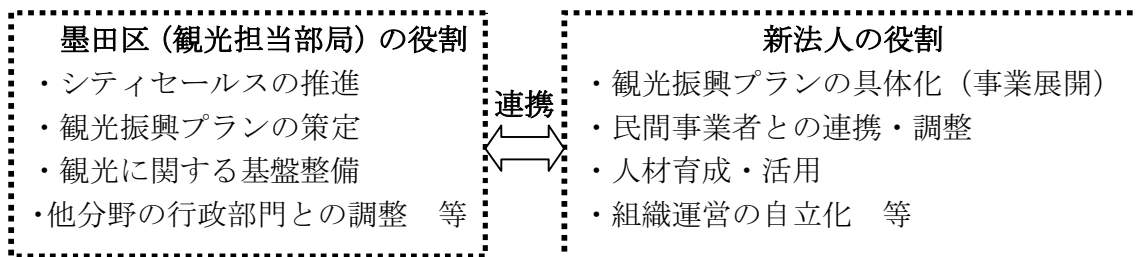
### 1 担い手の役割と人材育成

#### (1) 担い手の役割と機能強化

国内外からの来街者を増加させ、「国際観光都市すみだ」を実現するためには、観光振興を担うべき主体がその役割を適切に遂行していくことが求められます。また、それぞれが必要に応じて機能強化を図りつつ連携を深め、効果的な取り組みを進めていくことが不可欠です。

##### ① 墨田区文化観光協会の法人化

現在、墨田区文化観光協会は機能強化のために、公益法人制度改革を機に法人化に向けた検討を進めています。墨田区文化観光協会には、今後も行政のイコール・パートナーとして、観光振興の中核的な牽引車としての役割が求められます。その上で、法人化後の墨田区と協会が担うべきそれぞれの役割イメージは以下の通りとなります。



##### ② その他の主体が担うべき主な役割

###### 民間事業者(NPO法人を含む)の役割

- ・来街者ニーズに対応した商品やサービスの提供(ビジターズ・インダストリー)
- ・すみだのPRを含めた観光情報の提供
- ・住民との連携による観光まちづくりの推進
- ・おもてなしの心で来街者に接することができる人材の育成

###### 区民(ボランティア団体を含む)の役割

- ・来街者に対するおもてなしの心をもった応接
- ・わが街すみだへの愛着と誇りを持ち、地域の歴史・文化への理解を深化
- ・観光ボランティアガイドの活動などへの参加
- ・地域の特性にあった、観光まちづくりの実践

### ③ 国・都への働きかけ

#### 国・都の役割

- ・訪日外国人旅行者誘致促進のための取組み  
(関連法制度等の整備、ビジット・ジャパン・キャンペーンの取組みなど)
- ・行政区域を越えた広域的な観光連携の促進
- ・国道・都道等における観光案内機能の整備
- ・河川の活用に伴う環境整備

## (2) 担い手の育成

区の魅力やイベントの情報を、来街者に対して、おもてなしの心をもって気軽に提供する区民がたくさん育つことが、すみだファンを増やし、リピーターの増加につながります。

そこで区の資源やできごとについて区民が楽しく学ぶ機会の充実をはかるとともに、区民の観光振興のアイデアがツアーやコースづくりに反映される仕組みが必要です。

また、区民自身が発案し、自ら観光事業の担い手になることができるように、活動支援、起業支援の仕組みを充実させることが重要です。

- [取り組み例] ◇すみだ地域学セミナーなどによる、ボランティアガイドや街案内コンシェルジュの養成
- ◇区民の誰もが気軽に参加できる観光キャンペーンの実施
  - ◇ツーリズム・フォーラムなど観光についての知識を深め、情報交換する会合の開催
  - ◇子どもたちを含めて区民が観光振興の企画に参加できる機会や場の創出
  - ◇すみだにゆかりのある著名人を観光大使に任命したり、ネット上の観光情報の交換を通じ、すみだのサポーターやファンを増やすような取組み

## 2 観光振興に向けた様々な連携

### (1) ビジターズ・インダストリーの推進体制

新タワーによる来街者増が区内事業者の収益につながるように、ビジターズ・インダストリーの創出・充実のための推進体制をつくる必要があります。

[取り組み例] ◇商工団体等と連携し、業種や地域を越えた「墨田区ビジター

ズ・インダストリー推進会議」の設置  
◇すみだグッズ開発、交通・ホテル連携など、テーマ別推進チームの結成

## (2) 企業市民の参画

企業が企業市民意識を高めるとともに、企業の地域貢献として観光振興への参画を促進するように働きかけを行います。

〔取り組み例〕 ◇工場見学などを観光コースに組込むなどの協力

◇観光振興イベントへの参加・協力

## (3) 広域連携

訪日外国人旅行者などの宿泊旅行回数や滞在日数の拡大を目指し、各観光地をより広域的にネットワークした広域観光圏の形成について、周辺区等との連携を視野に検討を行ないます。

また、街歩きイベントや観光マップなどの企画にあたっては、行政区域を越えた広域展開についても積極的に検討します。

## 3 ビジット・スミダの推進

現在、世界の各地域では、経済波及効果が大きい観光産業を、地域の成長をもたらす鍵となる産業として位置づけ、来街者の誘致・獲得をめざして熾烈な地域間競争を展開しています。しかも、現代の観光の趨勢は、これまで述べてきたように、団体旅行から地域に根付いた歴史や文化を探訪する個人旅行へ、体験や交流を重視したふれあい旅行へと大きく変化しています。

こうした中、新しい観光動向を的確に捉え、観光をめぐる地域間競争の中で力強く躍進するためには、墨田区の持つさまざまな魅力的な資源に磨きをかけ、さらに新しい個性的資源を掘り起こし、多くの来街者に楽しんでもらうしくみを、区を挙げてつくり出す必要があります。

墨田区は、タワーを来街者拡大の大きなチャンスと位置づけ、「一度は訪れたいすみだ」「訪れたら何度でも行きたくなるすみだ」の声が国の内外から響きだすように、来街者を歓迎する「ビジットスミダ」のシティセールス運動に総力を挙げて取り組みます。